

個別の教育支援計画（青年期～成人期 高等学校用の例）

ふりがな 氏名	○○○○（生徒名）		
長期目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・得意な分野や趣味を広げ，自己肯定感を高める。</li> <li>・他者を受け入れ，認め合える人間関係を築くことができる。</li> </ul>		
項目	本人・本人の願い	各項目の目標	機関
A 生活習慣	<ul style="list-style-type: none"> <li>・嫌なものは嫌というところがあるが，だんだんに周りの人に分かってもらえるようにしたい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・他の人が規則を守らないときに，厳しく注意せず，自分の気持ちを相手に言葉で伝えることができるようにする。</li> </ul>	○○高等学校
B 社会参加	<ul style="list-style-type: none"> <li>・人とのコミュニケーションが，ぎこちなくても少しずつとれるようになりたい。</li> <li>・初めてのことをやらないのではなく，できないと理解してほしい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・人の言うことをさえぎったりじゃましたりせず，最後まで聞いたり見たりできるようにする。</li> </ul>	○○高等学校
C 知的活動	<ul style="list-style-type: none"> <li>・書くことが苦手なので，ゆっくりと書く時間がほしい。</li> <li>・パソコンを使って学習する時間がほしい。そこで，自分の力をつけていきたい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・比較的集中できる得意教科やパソコンに関して，知識や技能を伸ばせるようにする。</li> </ul>	○○高等学校 パソコン教室
D 進路・就職	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自立した生活が送れるようになりたい。</li> <li>・大学へ進学し，好きな歴史の勉強を続けたい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自分の希望する大学について調べたり，実際に行ってみたりすることを通して，目標をもつことができるようにする。</li> </ul>	○○高等学校

学校名 ○○高等学校

	支援内容・手立て【合理的配慮の観点】	評価	機関・担当
A 生活 習慣	<ul style="list-style-type: none"> <li>変化は前もって知らせる。変化に対応できた場面を認め、本人に評価を返す。予告なしでも変化に対応できるようなステップを追った支援をする。</li> <li>苦手と感じる人や物事に対して、攻撃的にならずに解消するためのスキル学習を行う。</li> </ul> <p>【1-1-1 生活上の困難の改善・克服】</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>変化に対応できた体験が多くなり、適応力の広がりが少しずつできている。</li> <li>ケースによっていろいろな解消法があることが分かり、自分に合った方法を見つけることができた。</li> </ul>	○高等学校 担任○○ 養護教諭○ ○
B 社会 参加	<ul style="list-style-type: none"> <li>本人がカウンセリング（月1回）に通い、自分の抱える悩みを継続的に相談できるようにする。</li> </ul> <p>【1-2-3 心理面・健康面の配慮】</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>緊張せずにカウンセラーと気軽に会話できるようになった。</li> </ul>	○大学付属 病院担当カ ウンセラー ○○
C 知的 活動	<ul style="list-style-type: none"> <li>パソコン教室などで情報技術を伸ばせるように支援する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>週1回パソコン教室に通い始め、意欲をだしてきている。</li> </ul>	○高等学校 ○○パソコ ン教室
D 進路 ・ 就職	<ul style="list-style-type: none"> <li>早い時期から、具体的な目標をもつことができるよう、希望する大学のオープンキャンパスに参加する。</li> </ul> <p>【1-2-3 心理面・健康面の配慮】</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>オープンキャンパスでは、個別に相談を申し込み、支援の担当者との具体的な相談ができたことが有意義であった。</li> </ul>	○高等学校

<引継事項>

- ・○○大学病院でのカウンセリングは、本人も継続を希望している。
- ・パニックを起こす頻度は少なくなり、適応力が伸びてきている。

作成日 年 月 日【新規・更新（ 回）】

学校名

作成担当 (担当者氏名) (役職)

私は以上の内容に同意するとともに、関係機関に開示することを承諾します。

年 月 日 氏名 (保護者名)

印